

2019 アートマイル国際協働学習プロジェクト 報告書

日本学校名 [市立札幌大通高等学校] 担当教諭名 [天野 由美香] (1-4年次 29名)
 相手国・地域 [ミャンマー]
 海外学校名 [B.E.H.S (2) Sanchaung] 担当教諭名 [Aye Mar Thet]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	外国語	異文化理解	58

■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	私たちの手で地球を守ろう
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	身近に起こっている環境問題は自国だけの問題ではなく、手を取り合って解決していこうというメッセージ



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・両国の文化紹介に始まり、教育問題、環境問題などについて意見交換ができ、相手国への理解が深まった。 ・ZOOM を利用して、1度話ができただけにより、相手を思い浮かべながら、意見交流や壁画作成ができた。 ・SDGsは世界共通の目標であるため、同じゴールを見据えながら、互いの考えを共有できた。 	両校の授業進度や休日のずれなどにより、やり取りが止まってしまうこともあり、テーマを深めていく段階において、やり取りを十分に行うことができなかった。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
ミャンマーについて知っていることがほとんどないという状態からのスタートであったため、すべてのことが生徒にとって新鮮に映っていた。 意見交流をする中で、社会問題、環境問題については共通する部分もあり、世界とのつながりを意識することにつながった。	国が違っても、世界の諸問題を考えるとき、SDGsが「共通言語」となり得ることがわかった。 ミャンマーで実際に起こっている社会問題、環境問題について知ることができ、日本がその解決に寄与できることもあるのではないかと、より興味を持つことができた。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	5月 6月	自己紹介及び学校、札幌紹介をビデオレターの形式で送付。	相手を意識して質問を織り交ぜながらスピーチした。	外国語
共有 テーマ学習	9月 10月	自分が関心のある社会問題について調べてまとめた。そして、相手国へ関連する質問を送り、相手国の状況について学んだ。	生徒一人一人が自分の興味関心に沿って問題を調べ、知識を深めた。	外国語
融合 メッセージ作成	10月 11月	両国の環境問題と、それが解決された後の姿をイメージ化し、デザインに落とし込んだ。	どのように絵で表現したら伝わるか、クラスメイトのデザインをどう1枚の絵に落とし込んでいくか、模索しながら下絵を作成していた。	外国語
創造 壁画制作	12月	クラス内で話し合い、作業を分担しながら、1枚の作品を仕上げた。	徐々に1枚の絵になっていくことに達成感があったようである。	外国語
評価 振り返り 自己評価	1月 2月	プレゼンテーション大会(3月)に講座で学んだことやアートマイルプロジェクトについて全校生徒へ報告する予定。	現在準備段階ではあるが、学んだことを自分たちのことばでしっかりと表現することができ、1年間の学習がよい学びとして残ったようである。	外国語

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価 (5:とでもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった)

学習目標・つきたい力	評価	先生が手応えを感じた場面・理由
自文化を理解する力	4	相手に伝えようとすることで、自文化への理解がより深まっていた。
異文化を理解する力	4	相手から届いたメッセージや質問に対する答えの英語を読み自分なりに理解しようとしていた。
情報活用能力 (収集・まとめ・発信)	4	インターネットを活用し、調べたいことをしっかりとまとめていた。
コミュニケーション力 (双方向・共感・英語)	4	自分の考えを相手に伝えたいという思いから、クラスメイトと協力しながら、英訳し、話そうとしていた。
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	3	相手校と質問のやりとりをするにとどまり、意見を深めるところまでできなかった。
主体的に考え行動する力	4	相手を意識しながら、積極的に行動できる生徒もいたが、英語を使う場面になると、消極的になってしまう生徒もいた。
他者と協働する力 (学級内・海外の相手)	5	英訳をしたり、壁画を制作する過程で、個々の得意分野が発揮され、互いに助け合いながら、作業を進めていく姿が見られた。
思いを言葉や形にする力 (メッセージ作成・壁画制作)	5	質問を送る際や、考えをイメージにする際、相手にどうしたら伝わるか、じっくりと考え、形にすることができた。
評価する力 (作品の鑑賞・学習の自己評価)	4	壁画到着が予定より早かったため、じっくりと鑑賞することができ、それについてレポートにまとめることができた。